

「2R」啓発 イベント参加報告

整理番号:20171126

イベント名	第11回 省エネ・節電！くらしのアイデアフェアin浜北
-------	-----------------------------

実施内容	
活動日時	平成29年11月26日(日) 9:30~17:00
活動場所	プレ葉ウオーク浜北 2Fセンターコート(浜北区貴布祢1200)
活動者	村河、藤田、高根
詳細	<p>①「2R実践メモ帳」無料配布 =教えて！あなたのエコ自慢！=募集</p> <p>②生ごみ減量=水切りお試しグッズ「そのまんまポイツ」=無料配布,生ごみ干しネット紹介</p> <p>③楽器のリユース事業 ※鍵盤ハーモニカとソプラノリコーダーを募集</p> <p>④イベントごみの減量:リユース貸出食器の紹介</p> <p>⑤まつぼっくり釣り:もえるごみ出し大きさルールの説明</p>

事業の様子と成果	<p>来場者数:148名、もったいないリユース量 1.85kg(食器) エコ自慢 1名、2R 冊子配布 7名、楽器支援チラシ 9名、生ごみそのまんまポイ 40名、雑がみ啓発 4名</p> <p>年末に向けて自宅やお庭の清掃を行う際、もえるごみに出せる木・枝・木くずの太さ5cm未満、長さ60cm未満のルールの定着を図るためにまつぼっくりつりを行いました。 大人から子どもまで参加。参加者の皆様には大きなルールだけでなく生ごみの減量策として「ぬらさない」「水分をきる」「干す」の3つの行動を説明。 家庭で出来る取組を紹介。また、濡らさない・水を切りグッズの配布と干しネットを紹介しました。 干しネットでは、既に大根を干していた方が数名いました。遠州地方では、古くから取り組まれています。その横で、野菜くずなどを干していただくことの効果を説明しました。 経験されている方は、理解が早く、取り組み行動ができるとのこと。中には、以前は水切と干す作業を行っていたが、今はそのまま全て捨てている。と、言われた方もいました。 生ごみの減量は、一人で取組と中々継続しません。仲間実践することが必要だと言うことが分かりました。 NPOブログ「エコで楽しい ごみ減量」のサイトは、皆様のご意見をそのまま掲載しています。サイトの紹介も積極的に行う必要があります。</p> <p>浜北区の自治会関係者による、楽器支援がありました。継続して地域のごみ減量の取り組みとして継続に期待したい。 また、新たに別の自治会関係者から楽器支援チラシの地域回覧板による啓発へのご協力の提案がありました。(連絡待ちです。) 浜北区市会議員2名への事業説明を行い協力をお願いしました。 イベント店舗(プレ葉ウオーク浜北)担当者及び支配人にごみ減量への提案を行いました。 特に「雑がみ」啓発を店舗発行のチラシやポスターに掲示することで広く市民への啓発協力をお願いしました。</p>
----------	---

記録添付

